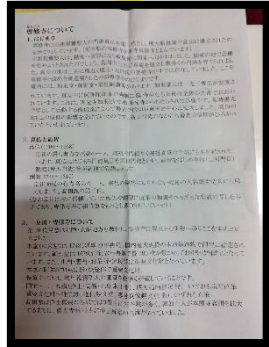


第22回「えんまん」研修旅行

IN 高田山 ^{せんじゆじ} 専修寺

2023.6.12(月)

雨が心配されましたが、集合時間には傘をさすこともありませんでした。4年ぶりに再会の方もいらっやっって笑顔が止まりません。



バスが出発してご挨拶が終わると、院主さんお手製の資料にて、参拝前に専修寺さんの予習です。

専修寺のはじまりについて、中興の祖や親鸞聖人の直筆を数多く所蔵していることなど学びました。

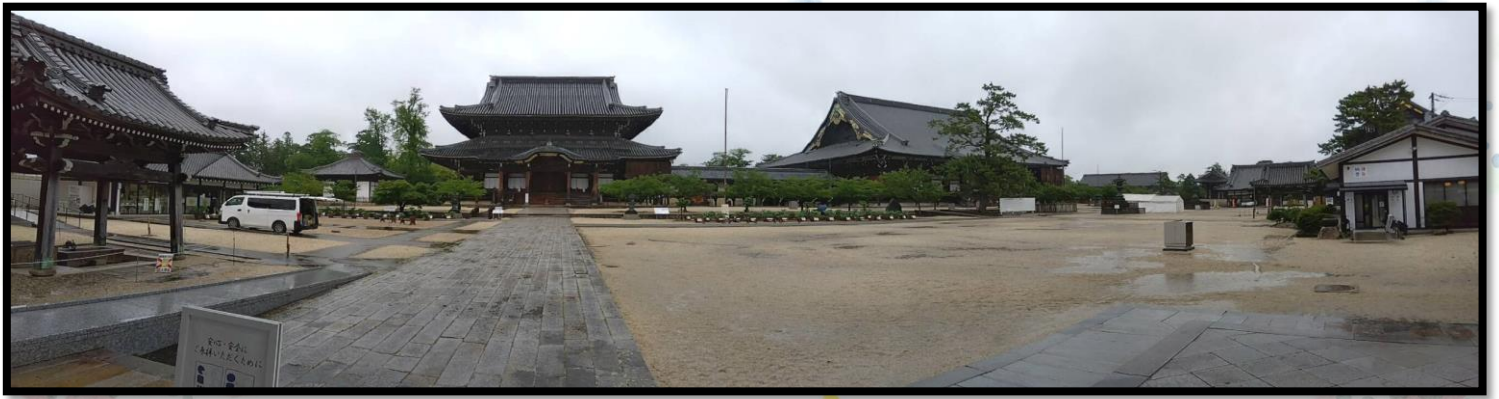


お馴染みのバスガイド・谷本さん、フジツーリストの藤本さん、運転手の下平さんにお世話になりながら休憩を挿みつつ楽しい車中を過ごして専修寺へ向かいます。



パンフレットを見ながら、国宝の如来堂へ参拝し、院主さん ^{ちやうしょう} 調声により「讃仏偈」のおつとめをしました。

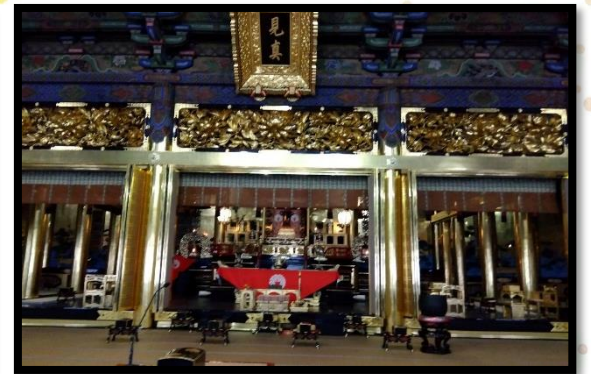




専修寺の境内には11棟の国指定重要文化財が建ち並んでいます。立派な山門に迎えられ、また本願寺とは違う素晴らしい伽藍でした。雨の趣もまた素敵。



専修寺の職員の方が丁寧に説明して下さい、本願寺との違いや似ているところなど教えていただきました。親鸞聖人の夢のお告げに出て来た、「菩提樹と柳」が寺紋になっていることや、移動しながらお堂を建立された際の「勘六松」についても教えて下さいました。



如来堂はお浄土を表していて欄間には雅楽の楽器も描かれていました。御影堂は歴代法主が御安置されているお堂です。お内陣には段差があり、ご法話は必ず高座を使われるなど本願寺との違いも。至る所に鳥や龍等の彫刻も見受けられました。



お作法や少しの表現の違いはあれどもお念仏のみ教えを慶ぶ根本は同じなのだと有り難くお話をお聞かせいただきました。この度の参拝で、雨の中でも境内の清掃にご尽力される方、あの立派な境内を護持されている高田派のお寺様、御門徒の皆様方の想いが伝わって来るようでした。



沢山の蓮の花はもうすぐ見頃を迎えるようでした。



専修寺の参拝が終わったら昼食に向けて出発。研修を終えて小腹が空いた皆さん。差し入れのお酒も解禁。おかきをおつまみに皆さん笑顔です。バスの車内は一気に和やかムード。しっかり冷やしたビールに、日本酒、焼酎はお湯割りも。座席に座っていてお酒が運ばれて来るなんて最高!谷本さん藤本さん有り難うございます。



昼食は「四季懐石 武蔵野」さんで、特選和牛すきやき。今井さんのご挨拶、西野さんの乾杯の発声より、舌鼓。暫しのご歓談をお楽しみいただきました。



帰りには関ドライブインでお土産のお買い物。クーポンが貰えたのでお得に!!松阪牛の佃煮や虎屋のういろう、伊勢海老のせんべい等々、皆さんどれが良いかな?と時間いっぱい、真剣に選ばれていました。

最後の休憩は奈良の「針 道の駅」。
お土産買い足りない人はお買い物。関ドライブインに無い物も沢山あって、楽しめました。新鮮なお野菜やお花も売ってありましたよ♪





左から、フジツアーリストの藤本さん。

関西国際観光バス株式会社・

バスガイドの谷本さん

運転手の下平さん

藤本さんには計画から下調べをして密に連絡を下さり、本日も不自由がないようにと、常に細かな気配りをして下さり様々な点でお世話になりました。

谷本さんは今までの旅行のことや、皆さんの名前も覚えて下さったり、観光の説明もわかりやすく楽しく、教えて下さったり、飽きさせないトークにお気遣いをしていただきました。

下平さんは安全運転で、サービスエリアではお手洗いのサポートをしていただいたり、傘をさして下さったり、歩行に少し不安のある方等さりげなくお力添えいただきました。

お三方が一生懸命に御心づくしのおもてなしをして下さったお陰で、とても素晴らしい研修旅行になりました。

藤本さん・谷本さん・下平さん

参加者の皆さん、ありがとうございました!!